

## 人生光陰の如し

東部地区 朝倉昌子

「私と戦争」忘れようと思っても忘れることは出来ません。私は豊橋生まれの豊橋育ち、あの悪夢のような昭和二十年六月二十日の夜B29が、潮の岬上空より空襲警報発令けたたましく鳴り響くサイレン、今でもはつきり耳に焼きついていきます。現在一緒に暮らしている一人娘が一才の赤ちゃん、主人が帰って来る迄は責任を果たそうと頑張ったものです。前田南町の実家で焼き出される着の身着のまま丸裸に、当座はおむつの替えも無く物の不足の時代親戚でも仲良くしてくれません、でもなんとか辛抱と我慢でしのぎ、帰ってくるはずの夫が戦死公報。めそめそしておれず、昭和二十二年九月当時宝飯郡三谷町一舗、山中織布株式会社に入社。検反織り上げ、出勤簿迄まかされて会社のため自分のため娘のため頑張つて、健康に恵まれ毎月皆勤賞を頂戴した、会社の皆様にも良く面倒を見て戴き感謝の気持ちで働かせてもらい、山あり谷あり『人の一生は重き荷を背負つて遠き道を行くが如し』山中さんで働いたお陰様で家が建ち

昭和四十二年三月豊岡町へ引越し、友達が出来るかしたら心配しましたが、お陰様にて同じ戦争未亡人で仲の良い方に巡り会えて、幸せは他人が造るもので無く自分で一つづつ積み重ねる事と思います。

『光陰は矢の如し』娘も今年幸田ソニー定年退職し戦後五十九年過ぎてしまえば早いように思います。私は大正十年一月十二日生まれ八十三才お陰様で主人のお加護の賜か無病息災、医者になし平成四年鈴木礼治県知事さんから健康管理が優れていると賞状を頂きました。昨年の十一月東三河遺族会役員で沖繩へ参拝、昨年三月一日から五日まで四国八十八ヶ所、四泊五日でお詣りし、本当に身体が丈夫で足腰がしつかり幸せそのものです。毎日の暮らしに、健康に生んでくれた両親に心から有難く感謝しています。自転車で市内用達も出来るし市高齢者スポーツ大会も必ず参加します。私は大正生まれ車の運転も駄目、パソコンも駄目、英語も駄目。でも皆さんが手伝つてくださる約束で皆さんの言葉を信じて私のような浅学者、東部の大きな役を引き受けたからには、会員の手となり足となつて東部親和会を明るく盛り立てて立派な会にしたいと思ひます。

## 私の日々

三谷地区 鈴木ふみ江

皆々様には、御機嫌麗しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

主人に逝かれて早くも三年余りが過ぎました。一人暮らしには寂しさがつのり浮かんでくる事は痴呆になつた時、又は不自由な体になつた時、とか介護の事など不安が次々と思ひ巡ります。責任を転嫁できない人生を整理して自分自身よく知り勝手な行動は慎んで、そんな時日常五心の教へを思い出しました。

ハイと云う 素直な心、  
すみませんと云う 反省にの心、  
私がいますと云う 奉仕の心、  
おかげさまと云う 謙虚な心、  
ありがとうと云う 感謝の心、  
この言葉を心に言いきかせて、夢の様な悠悠自的な生活を思い浮かべています。

好きなゲートボールでは高齢者の私を、気分よく仲間に入れて、ふれあいを大切にして楽しい時が過ぎます。又民踊のグループもボランティアでデーサービス等に行きます。

みんな団結して踊っています。

いろいろなグループに入り若い人とのエネルギーを戴き、老人パワ―で身にあまる程のおかげさまに出会っております。

先日は更生保護婦人会のおさそいで、福井県の福井刑務所に行つてきました。明治四年福井囚獄署が設置され、明治三十六年には福井監獄と改称、大正十一年に福井刑務所と改称、現在に至るとか、収容定員四七八名で現在人員増加の為、増築中でした。受刑者は二十六才以上で犯罪傾向の進んでいない男子を収容しています。処遇は、社会復帰を図ることを目的としており受刑者に社会適応性を涵養するため各種の教育を実施している。作業するに当たっては、作業賞与金が出て釈放後の更生資金に充て、釈放時に支給されます。

私も胸に何をか念じつつ、ほつとして刑務所を後にしました。今自分の一日が、ありがとうと云う感謝の心で一杯です。明日に向けてよりよい暮らしを祈っています。

